

21

投資事業評価調書（新規）

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 （担当者氏名）	砂防課長 上野 勉 （太田 吉哉）	内線	4459 （4467）
------	-----	---------------------	----------------------	----	----------------

事業種目	地すべり 対策事業	事業名	事業区間	総事業費	2.0億円
		地すべり対策事業 さかもと 坂本地区	神戸市 北区 やまだちょうさかもと 山田町坂本	内用地補償費	0.03 億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
神戸市 北区 山田町坂本			H18	H18	H22
事業目的			事業内容		
<p>防災対策</p> <p>地すべり危険箇所であり、地すべり発生の危険性が高いため、防災対策工事を行い、地域住民の人命及び財産ならびに避難路となる生活道路を保全する。</p>			<p>地すべり対策事業（防災工事）</p> <p>集水井工 n = 1.0基 横ボーリング工 L = 1500m 法枠工 L = 100m</p> <p>〔負担割合 国：1/2、県：1/2〕</p>		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全安心	<ul style="list-style-type: none"> 坂本地区は、地すべり危険箇所である。 保全人家14戸、消防団分団、県道、市道ならびに（一）志染川がある。 人家裏の斜面全体は荒廃し、滑落崖や石積のはらみだし等地すべりの兆候が見受けられる。 				
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> 地すべり対策事業により災害を未然に防止し、ゆとりある快適な生活環境を創造する。 				
地域ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> 当該地区は昭和59年、平成7年に発生した地震により斜面に亀裂が発生し、その後の降雨により亀裂が拡大するなど危険性が高い状態にあることから区域内の住民は不安を募らせており、地元から防災対策の早期対策の要望が出ている。 				
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> 保全人家14戸に加えて消防団分団、県道、市道ならびに（一）志染川があることから事業効果が高い。 				
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施に向けた地元要望があり、市の協力体制も整っているため円滑な事業執行が可能である。 				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> 対策工の大部分が地下埋設物となるため、環境に与える影響は少ない。 法枠工の施工に当たっては、既存木を最大限残し、かつ枠内に緑化を施すことで周辺斜面との調和を図り、環境保全に努める。 				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> 保全対象には人家14戸、消防団分団、県道、市道ならびに（一）志染川がある。 滑落崖や石積のはらみだし等地すべりの兆候が見受けられる。 避難路でもある生活道路が被災すると、生活に多大な影響が出る。 				